



2023年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年2月14日

上場会社名 V Tホールディングス株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 7593 URL <https://www.vt-holdings.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 一穂
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 山内 一郎 TEL 052-203-9500
 四半期報告書提出予定日 2023年2月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績 (2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	193,384	12.2	10,133	50.5	10,032	△30.3	7,245	△27.5	5,451	△43.3	10,939	7.6
2022年3月期第3四半期	172,297	24.6	6,735	24.1	14,397	166.1	9,988	149.7	9,618	184.7	10,165	102.7

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	47.00	—
2022年3月期第3四半期	83.28	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	213,435	65,751	57,902	27.1
2022年3月期	188,049	56,934	51,342	27.3

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00
2023年3月期	—	11.50	—	—	—
2023年3月期 (予想)	—	—	—	12.00	23.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2023年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 11円00銭 記念配当 0円50銭

2023年3月期 (予想) 期末配当金の内訳 普通配当 11円00銭 記念配当 0円50銭 特別配当 0円50銭

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	260,000	9.3	12,500	22.6	12,500	△30.4	7,500	△35.8	64.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	119,381,034株	2022年3月期	119,381,034株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	3,393,364株	2022年3月期	3,393,364株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	115,987,670株	2022年3月期3Q	115,494,913株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) キャッシュ・フローの状況	3
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報)	12
(重要な後発事象)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

国内の新車販売台数は、半導体や部品不足等による自動車メーカーの生産遅延や減産等の影響により2022年8月まで前年割れが続きましたが、2022年9月以降はプラスに転じ、当第3四半期連結累計期間としては前年同期比99.5%となりました。

そのような環境の下、当社グループの中核事業であります自動車販売関連事業の当第3四半期連結累計期間における国内販売の状況は、ホンダ系、日産系ともに新型車を中心に受注は好調に推移しており、直近ではメーカーの生産停滞による影響がやや緩和し、輸入車が増加したことも相まって新車販売台数は増加に転じましたが、中古車販売台数は商品不足による減少傾向が続いております。また、海外におきましては、新車販売台数は堅調に推移しておりますが、国内と同様に中古車販売台数は商品不足のため減少しております。その結果、当社グループの新車、中古車を合わせた自動車販売台数は前年同期に比べ3,475台減少し65,805台（前年同期比95.0%）となりましたが、事業全体では収益を拡大することができました。

住宅関連事業におきましては、土地や資材の高騰などの影響があるものの、前第3四半期連結会計期間に連結子会社化した建設会社の業績と、更に2022年10月に連結子会社化した戸建分譲会社のその他の収益等が反映されたこともあり、全体としては好調に推移いたしました。

また、前年同期は保有する持分法適用会社株式の一部を売却し、多額のその他の営業外利益を計上いたしました。今期は特段の営業外損益の発生はありませんでした。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の連結業績は、連結売上収益は1,933億84百万円（前年同期比112.2%）、営業利益は101億33百万円（前年同期比150.5%）、税引前四半期利益は100億32百万円（前年同期比69.7%）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は54億51百万円（前年同期比56.7%）となりました。

セグメントの業績概況

[自動車販売関連事業]

新車部門では、国内におけるホンダ車の販売台数は5,095台（前年同期比97.9%）、日産車の販売台数は12,468台（前年同期比97.1%）とそれぞれ前年を若干下回りましたが、海外を含む当社グループ全体の新車販売台数は34,934台（前年同期比105.1%）と台数ベースで前年同期を上回り、増収増益となりました。

中古車部門では、輸出台数が4,580台（前年同期比86.3%）と主に日本からの輸出が減少しており、国内・海外における中古車販売台数も減少したことから、当社グループ全体の中古車販売台数は30,871台（前年同期比85.7%）と台数ベースで前年同期を下回り、高収益車種の販売に注力したものの増収減益となりました。

サービス部門では、点検・車検、修理、手数料収入等の受注拡大に注力し、増収増益となりました。

レンタカー部門では、外出自粛等の影響が緩和したことや、新車の納期遅れによる代車需要の増大により、増収増益となりました。

以上の結果、自動車販売関連事業の売上収益は1,778億68百万円（前年同期比109.0%）、営業利益は65億20百万円（前年同期比116.1%）となりました。

[住宅関連事業]

分譲マンション事業では、当第3四半期連結累計期間は新たに3棟100戸の新築マンションを分譲しましたが、競合の激しいエリアが多かったため完成在庫をあわせ成約は69戸（前年同期は138戸）となりました。なお、引き渡しは74戸（前年同期は69戸）となりました。

戸建分譲住宅事業では、好立地の物件用地が順調に確保できたことで、受注・引き渡し共に好調に推移しており、また、2022年10月に連結子会社化した九州と中部圏の戸建分譲会社の業績が上乘せとなったことも寄与し、当第3四半期連結累計期間の成約は162戸（前年同期は84戸）、引き渡しは167戸（前年同期は85戸）となり、連結子会社化に伴うその他の収益を営業利益に計上いたしました。

注文建築事業では、2022年1月から連結子会社化した中部圏の建築会社の業績が通期フル寄与となり同事業の拡大に貢献いたしました。また、自動車ディーラーはじめ商業施設の案件についても引き続き安定した受注を獲得することが出来ました。

以上の結果、住宅関連事業の売上収益は154億11百万円（前年同期比170.7%）、営業利益は29億67百万円（前年同期比447.7%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は2,134億35百万円となり、前連結会計年度末1,880億49百万円と比較し253億86百万円増加いたしました。流動資産は905億98百万円となり、168億51百万円増加いたしました。これは主に棚卸資産(176億58百万円)等が増加したほか、現金及び現金同等物(29億51百万円)等が減少したことによるものであります。非流動資産は1,228億37百万円となり、85億36百万円増加いたしました。これは主にその他の金融資産(47億55百万円)、有形固定資産(27億85百万円)等が増加したことによるものであります。

負債合計は1,476億84百万円となり、前連結会計年度末1,311億15百万円と比較し165億69百万円増加いたしました。流動負債は1,024億87百万円となり、142億75百万円増加いたしました。これは主に社債及び借入金(148億42百万円)、営業債務及びその他の債務(44億21百万円)等が増加したことによるものであります。非流動負債は451億97百万円となり、22億94百万円増加いたしました。これは主に繰延税金負債(16億58百万円)、社債及び借入金(13億73百万円)等が増加したことによるものであります。

資本合計は657億51百万円となり、前連結会計年度末569億34百万円と比較し88億17百万円増加いたしました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末より29億51百万円減少し、88億93百万円となりました。当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

イ 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果獲得した資金は9億41百万円(前年同期は52億23百万円の獲得)となりました。これは主に、棚卸資産の増加、税引前四半期利益、減価償却費及び償却費の計上、法人所得税の支払等によるものであります。

ロ 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は66億50百万円(前年同期は37億80百万円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出、有形固定資産の売却による収入等によるものであります。

ハ 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果獲得した資金は28億16百万円(前年同期は6億22百万円の獲得)となりました。これは主に、短期借入金の増加、長期借入れによる収入、リース負債の返済による支出、長期借入金の返済による支出等によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期 通期の連結業績予想につきましては、2022年11月14日付「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	11,844	8,893
営業債権及びその他の債権	19,694	19,429
その他の金融資産	87	146
棚卸資産	37,543	55,201
その他の流動資産	4,579	6,929
流動資産合計	73,748	90,598
非流動資産		
有形固定資産	68,250	71,035
のれん	13,513	13,573
無形資産	1,088	1,009
投資不動産	6,448	7,372
持分法で会計処理されている投資	4,277	4,436
その他の金融資産	19,479	24,234
繰延税金資産	1,146	1,060
その他の非流動資産	100	118
非流動資産合計	114,301	122,837
資産合計	188,049	213,435

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	28,274	43,116
営業債務及びその他の債務	35,577	39,998
その他の金融負債	6,485	6,531
未払法人所得税等	2,479	788
契約負債	12,103	10,219
その他の流動負債	3,294	1,835
流動負債合計	88,212	102,487
非流動負債		
社債及び借入金	18,027	19,399
その他の金融負債	18,258	17,560
引当金	585	575
繰延税金負債	3,997	5,655
その他の非流動負債	2,035	2,008
非流動負債合計	42,903	45,197
負債合計	131,115	147,684
資本		
資本金	4,297	4,297
資本剰余金	2,975	3,149
自己株式	△866	△866
その他の資本の構成要素	1,539	1,472
利益剰余金	43,397	49,849
親会社の所有者に帰属する持分合計	51,342	57,902
非支配持分	5,592	7,850
資本合計	56,934	65,751
負債及び資本合計	188,049	213,435

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
	百万円	百万円
売上収益	172,297	193,384
売上原価	143,865	161,469
売上総利益	28,432	31,915
販売費及び一般管理費	21,889	23,925
その他の収益	392	2,318
その他の費用	199	175
営業利益	6,735	10,133
金融収益	207	337
金融費用	548	617
持分法による投資利益	185	179
その他の営業外損益	7,817	—
税引前四半期利益	14,397	10,032
法人所得税費用	4,408	2,787
四半期利益	9,988	7,245
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	9,618	5,451
非支配持分	370	1,794
四半期利益	9,988	7,245
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	83.28	47.00
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

(要約四半期連結包括利益計算書)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
	百万円	百万円
四半期利益	9,988	7,245
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	73	3,633
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△1	△8
純損益に振り替えられることのない項目合計	72	3,625
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	110	38
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△6	31
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	104	69
税引後その他の包括利益	177	3,694
四半期包括利益	10,165	10,939
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	9,794	9,120
非支配持分	371	1,819
四半期包括利益	10,165	10,939

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動体の換算差額	新株予約権
				百万円	百万円
2021年4月1日時点の残高	4,297	2,842	△1,028	740	134
四半期利益					
その他の包括利益				104	
四半期包括利益合計	—	—	—	104	—
連結範囲の変動					
支配継続子会社に対する持分変動		0			
新株予約権の失効		1			△1
利益剰余金への振替					
自己株式の処分		132	162		
配当金					
所有者との取引額合計	—	133	162	—	△1
2021年12月31日時点の残高	4,297	2,975	△866	845	133

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素					
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	合計	利益剰余金	合計	非支配持分	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年4月1日時点の残高	—	874	33,210	40,195	5,127	45,322
四半期利益		—	9,618	9,618	370	9,988
その他の包括利益	72	176		176	1	177
四半期包括利益合計	72	176	9,618	9,794	371	10,165
連結範囲の変動		—		—	23	23
支配継続子会社に対する持分変動		—		0	△262	△262
新株予約権の失効		△1		—		—
利益剰余金への振替	△72	△72	72	—		—
自己株式の処分		—		293		293
配当金		—	△2,422	△2,422	△78	△2,500
所有者との取引額合計	△72	△73	△2,351	△2,129	△317	△2,446
2021年12月31日時点の残高	—	977	40,477	47,860	5,181	53,041

当第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
				在外営業活動体の換算差額	新株予約権
				百万円	百万円
2022年4月1日時点の残高	4,297	2,975	△866	1,407	132
四半期利益					
その他の包括利益				58	
四半期包括利益合計	—	—	—	58	—
支配継続子会社に対する持分変動		47			
新株予約権の失効		132			△132
新株予約権の発行					8
利益剰余金への振替					
自己株式の処分		△6			
配当金					
所有者との取引額合計	—	173	—	—	△124
2022年12月31日時点の残高	4,297	3,149	△866	1,465	8

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素					
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	合計	利益剰余金	合計	非支配持分	合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年4月1日時点の残高	—	1,539	43,397	51,342	5,592	56,934
四半期利益		—	5,451	5,451	1,794	7,245
その他の包括利益	3,611	3,669		3,669	25	3,694
四半期包括利益合計	3,611	3,669	5,451	9,120	1,819	10,939
支配継続子会社に対する持分変動		—		47	557	604
新株予約権の失効		△132		—		—
新株予約権の発行		8		8		8
利益剰余金への振替	△3,611	△3,611	3,611	—		—
自己株式の処分		—		△6		△6
配当金		—	△2,610	△2,610	△118	△2,728
所有者との取引額合計	△3,611	△3,736	1,002	△2,561	439	△2,122
2022年12月31日時点の残高	—	1,472	49,849	57,902	7,850	65,751

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	14,397	10,032
減価償却費及び償却費	7,060	7,935
減損損失	8	20
負ののれん発生益	—	△1,834
受取利息及び受取配当金	△152	△215
支払利息	525	592
為替差損益(△は益)	△13	90
持分法による投資損益(△は益)	△185	△179
持分法による投資の売却損益(△は益)	△1,380	—
持分法適用除外に伴う再測定による利益	△6,436	—
固定資産売却損益(△は益)	10	4
固定資産除却損	16	60
営業債権の増減額(△は増加)	△376	2,194
棚卸資産の増減額(△は増加)	6,775	△11,312
営業債務の増減額(△は減少)	△10,602	2,241
契約負債の増減額(△は減少)	△2,761	△2,163
未払消費税等の増減額(△は減少)	705	△1,471
その他	477	△325
小計	8,066	5,670
利息及び配当金の受取額	203	265
利息の支払額	△525	△550
法人所得税の支払額又は還付額(△は支払)	△2,521	△4,443
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,223	941
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△40	△120
定期預金の払戻による収入	11	26
有形固定資産の取得による支出	△6,669	△10,175
有形固定資産の売却による収入	1,493	2,154
無形資産の取得による支出	△102	△35
投資有価証券の取得による支出	△24	△1
投資有価証券の売却による収入	9	340
子会社の取得による収支(△は支出)	△737	1,088
関連会社の売却による収入	2,186	—
貸付けによる支出	△8	△8
貸付金の回収による収入	140	109
敷金及び保証金の差入による支出	△92	△109
敷金及び保証金の回収による収入	98	53
事業譲受による支出	△35	—
事業譲渡による収入	—	31
その他	△10	△5
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,780	△6,650

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
	百万円	百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	7,585	9,909
長期借入れによる収入	5,169	6,382
長期借入金の返済による支出	△4,631	△5,162
社債の償還による支出	△5	△95
新株予約権の発行による収入	—	8
非支配持分からの払込による収入	23	25
自己株式の売却による収入	—	10
配当金の支払額	△2,422	△2,610
非支配持分への配当金の支払額	△78	△118
リース負債の返済による支出	△5,018	△5,531
その他	△1	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	622	2,816
現金及び現金同等物に係る換算差額	14	△59
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,079	△2,951
現金及び現金同等物の期首残高	9,195	11,844
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,273	8,893

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントごとの売上収益及び利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自2021年4月1日至2021年12月31日)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
	自動車販売 関連事業	住宅関連 事業				
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益						
外部顧客への売上収益	163,164	9,026	106	172,297	—	172,297
セグメント間の内部売上収益又は振替高	64	1,183	1,294	2,542	△2,542	—
合計	163,229	10,209	1,400	174,838	△2,542	172,297
セグメント利益	5,614	663	537	6,814	△79	6,735
金融収益						207
金融費用						548
持分法による投資利益						185
その他の営業外損益						7,817
税引前四半期利益						14,397

(注) 1. その他は、グループ全社管理部門等であります。

2. セグメント利益の調整額△79百万円は、セグメント間取引消去であります。

当第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
	自動車販売 関連事業	住宅関連 事業				
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益						
外部顧客への売上収益	177,868	15,411	106	193,384	—	193,384
セグメント間の内部売上収益又は振替高	64	1,362	1,504	2,929	△2,929	—
合計	177,931	16,772	1,610	196,313	△2,929	193,384
セグメント利益	6,520	2,967	715	10,203	△70	10,133
金融収益						337
金融費用						617
持分法による投資利益						179
税引前四半期利益						10,032

(注) 1. その他は、グループ全社管理部門等であります。

2. セグメント利益の調整額△70百万円は、セグメント間取引消去であります。

3. 住宅関連事業のセグメント利益には、株式会社川崎ハウジング及び株式会社ハウメンテの株式取得による負ののれん発生益1,834百万円が含まれております。

(2) 製品及びサービスに関する情報

製品及びサービスごとの外部顧客に対する売上収益は以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
	百万円	百万円
新車	84,405	92,918
中古車	43,002	44,913
サービス	28,304	30,858
レンタカー	7,237	8,966
住宅	9,026	15,411
その他	323	318
合計	172,297	193,384

(3) 地域別に関する情報

売上収益の地域別内訳は以下のとおりであります。

外部顧客への売上収益

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
	百万円	百万円
日本	103,074	110,494
アフリカ	4,822	6,827
北中南米	347	370
オセアニア	1,815	2,355
ヨーロッパ	59,937	69,125
アジア	2,301	4,213
合計	172,297	193,384

(注) 売上収益は、販売仕向先の所在地によっております。

(4) 主要な顧客に関する情報

外部顧客への売上収益のうち、要約四半期連結損益計算書の売上収益の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。